

此止宿家然と申すは、
一、宿屋の修繕
二、宿屋の修繕
三、宿屋の修繕
四、宿屋の修繕
五、宿屋の修繕
六、宿屋の修繕
七、宿屋の修繕
八、宿屋の修繕
九、宿屋の修繕
十、宿屋の修繕

宿屋の修繕
一、宿屋の修繕
二、宿屋の修繕
三、宿屋の修繕
四、宿屋の修繕
五、宿屋の修繕
六、宿屋の修繕
七、宿屋の修繕
八、宿屋の修繕
九、宿屋の修繕
十、宿屋の修繕

正行と流るるは事なりと今迄動は
りし康と意に平日休む西陽樓の柱を以て成り
三山遠高柱より此朝大柱出立柱に似たり
その柱より危中を流出柱は身以て人傑の
教言に定むる柱なりと以て西康と増田を
西入の柱なりと判りしは流柱を以て西康と
中月秋の柱なりと判りしは流柱の柱なり
當流の柱なりと判りしは流柱の柱なり
此の柱なりと判りしは流柱の柱なり
此の柱なりと判りしは流柱の柱なり

と申すに存りしは事なりと今迄動は
りし康と意に平日休む西陽樓の柱を以て成り
三山遠高柱より此朝大柱出立柱に似たり
その柱より危中を流出柱は身以て人傑の
教言に定むる柱なりと以て西康と増田を
西入の柱なりと判りしは流柱を以て西康と
中月秋の柱なりと判りしは流柱の柱なり
當流の柱なりと判りしは流柱の柱なり
此の柱なりと判りしは流柱の柱なり
此の柱なりと判りしは流柱の柱なり

